

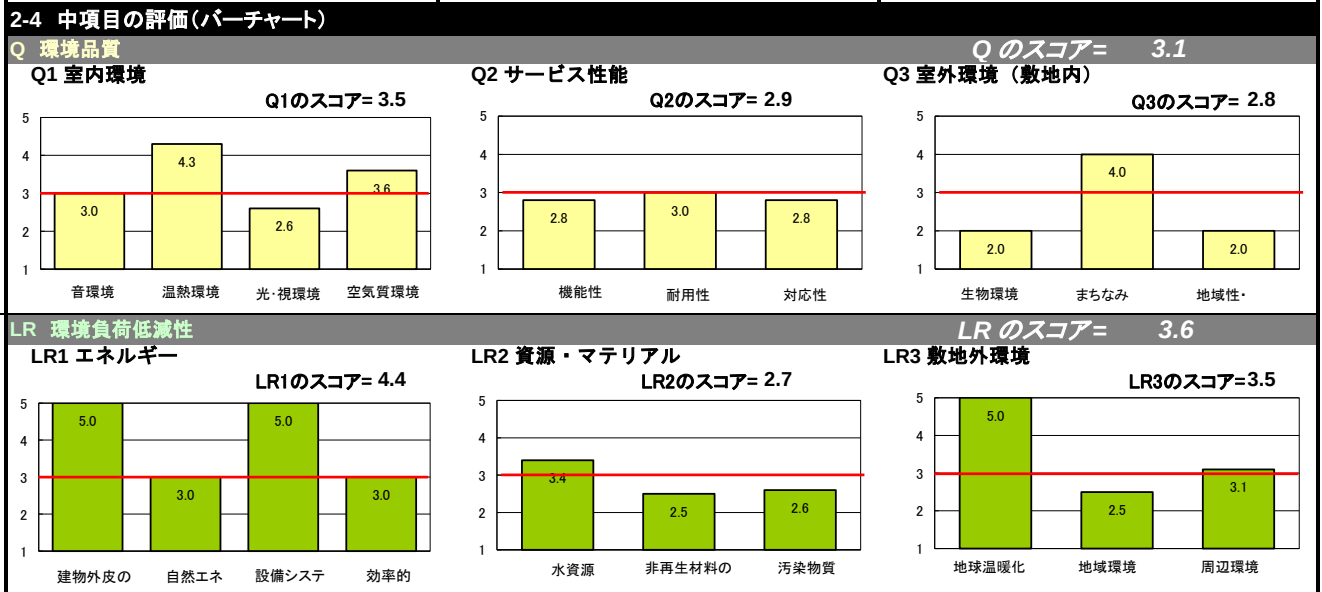
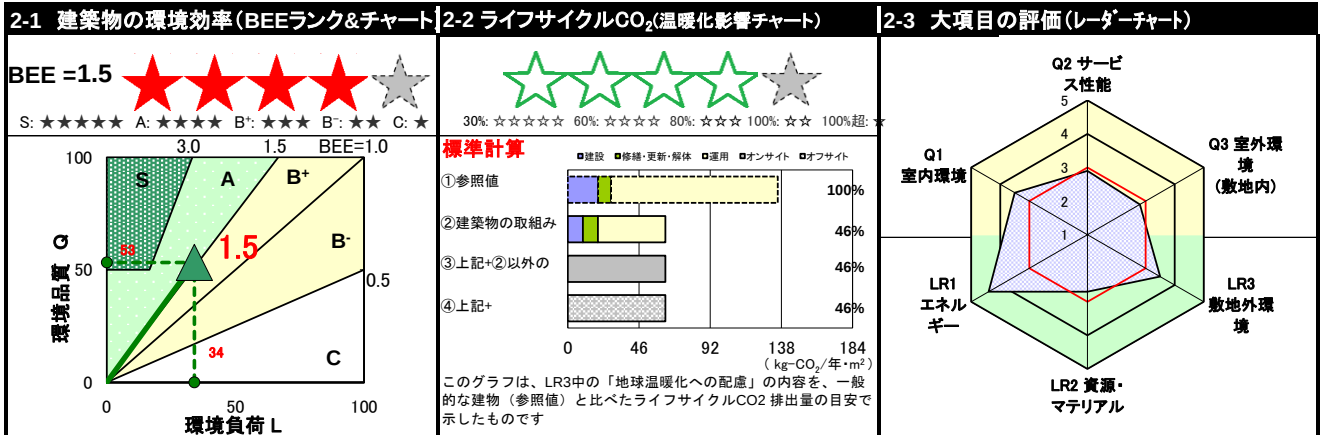
CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)アルファステイツ中広通り	階数	地上12F
建設地	広島市西区中広町二丁目21番5	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、工業地域、防火地域	平均居住人員	176 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年6月 予定	評価の実施日	2025年7月3日
敷地面積	803 m ²	作成者	株式会社真野設計 吉本
建築面積	452 m ²	確認日	2025年7月3日
延床面積	3,752 m ²	確認者	株式会社真野設計 野田



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.4		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.8	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 2.1	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.0
設計の計画段階に配慮した事項 断熱性能等級5相当としています。//LED照明を採用しています。//極力節水型器具の採用をしています。//可能な限りCO ₂ を削減しています。	設計の計画段階に配慮した事項 /狭い中、車が待機できるような車路を計画しました。	設計の計画段階に配慮した事項 劣化対策等級2相当としています。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される